令和６年度決算概要

令和6年度 組合事業の ふりかえり

効率的で計画的な事業･施設運営を行うとともに、構成市町との連携･共同により、安定した廃棄物処理事業を継続し、更なるごみの減量や再資源化に努めたほか、以下の取組を行いました。

主な取組み

○ 環境ふれあいひろばの開設

八幡市にあった本庁機能を宇治市に移転するとともに、同施設内に環境学習施設「環境ふれあいひろば」を開設しました。この施設では、リユースコーナー（右上写真参照）に加え、可燃ごみ処理施設の見学や体験教室（４面参照）、環境学習展示など様々なコンテンツを展開しています。

○ クリーン21長谷山長寿命化事業

令和5年度に引き続き、可燃ごみ処理施設「クリーン21長谷山」の長寿命化を図る事業を進めました。
令和6年度は、燃焼ガス冷却設備や排ガス処理設備の更新などを行いました。

クリーン21長谷山

環境ふれあいひろば リユースコーナー
まだ使えるけど不要になったものを引き取り（４面参照）、希望者に無料、100円、500円の3プライスでお譲りしています。

○ 循環型社会推進会議の設置

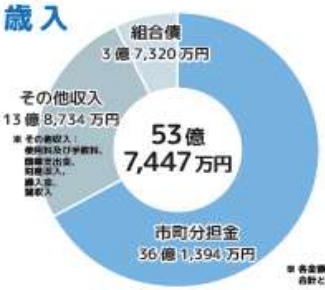
住民、学識経験者等で構成する「循環型社会推進会議」を設置。3回の会議を経て、３月には「ごみ減量施策に係る提言」がなされました。今後はこの提言を受けて、当組合と構成市町によって、ごみの減量を促進させていきます。

学生との意見交換ワークショップ

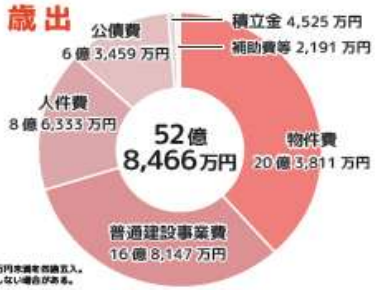
その他の主な取組

- ○ ボトル to ボトルリサイクル事業の実施や廃棄物発電、プラスチック製容器包装の資源化など、循環型社会の構築に向けた事業の推進
- ○ 当組合最終処分場の今後のあり方に係る検討の推進
- ○ SNS の積極的な活用や広報紙全戸配布などによる情報発信強化
- ○ 環境マネジメントシステムに基づく継続的改善活動と地球温暖化対策実行計画（第５期）の策定･推進

歳入



歳出



※ 各金額は１万円未満を四捨五入。合計と一致しない場合がある。

管内住民の皆さまの年間の経費負担

ごみ処理に係る経費負担：9,595円/人
し尿処理に係る経費負担：866円/人

「市町分担金」とは、当組合を構成する市町が負担する費用のことで、住民のみなさんの税金が財源になっています。

問総務課 行財政係 0774-34-3371